令和8年 10月
第181号

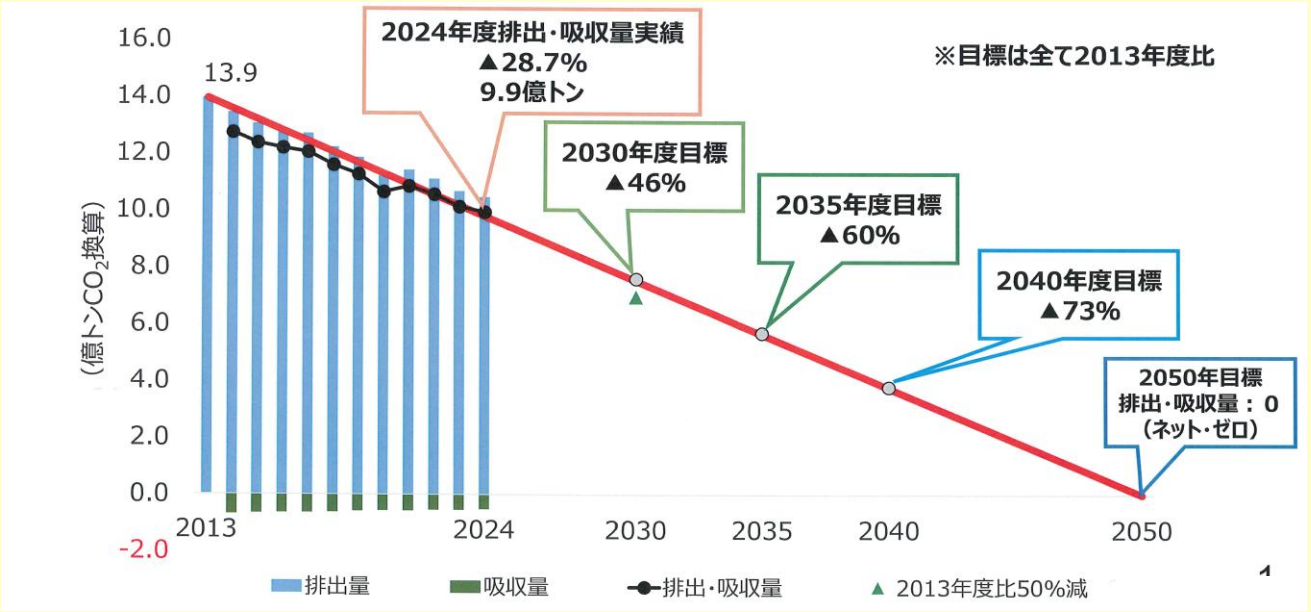
ひまわり通信

株式会社ヨコレイ　ひまわり発電所

皆様こんにちは、ヨコレイひまわり発電所です。
気温が下がり、各地でインフルエンザの流行も見られます。
体を冷やさないよう、元気に過ごしたいですね。
それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください。

脱炭素ってどうなったの？ 日本の温室効果ガス排出量の「いま」

環境省が公表した最新の温室効果ガス排出量および吸収量のデータを見ると、日本の温室効果ガス排出量は着実に減少傾向にあります。最新のデータ（2024年度）における我が国の温室効果ガスの総排出量（森林などの吸収量を差し引く前）は、約10億4,600万トン（二酸化炭素換算）となっています。これは、前年度と比較して約1.9%（2,030万トン）の減少です。さらに、日本が削減目標の基準としている2013年度（13億9,400万トン）と比べると、実に24.9%（約3億4,710万トン）もの削減を達成しています。一時はエネルギー事情の変化などによって増加に転じた年度もありましたが、中長期的なスパンで見れば、着実に脱炭素化へ向けた歩みが進んでいることが分かります。この背景には、日本国内全体でのエネルギー消費そのものの効率化や、産業部門における製造業の生産量の減少、各家庭・企業での省エネの取り組みが挙げられます。また、太陽光・風力といった再生可能エネルギーの導入拡大が挙げられます。発電の際に出るCO2の量が減ったことで、間接的に社会全体の排出量削減に大きく貢献しています。カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量実質ゼロ）を目指す上では、出たガスを「減らす」ことと同時に、森林や海洋によってしっかり「吸収・固定する」ことが不可欠です。2024年度の日本における森林などの吸収量は約5,230万トンとなっています。日本は国土の約７割を森林が占める森林大国であり、木々が成長する過程でCO2を吸収してくれる仕組みは、日本の脱炭素戦略の大きな柱です。なお、日本全体の森林面積は過去60年間にわたって約2,500万haで推移しており、変動幅は約１%未満に留まっています。2030年度の目標（2013年度比46%削減）の達成に向けて、産業界の技術革新はもちろんのこと、私たちも身近なところから省エネに取り組んでいきましょう。



レクリエーション（地曳網）を開催しました

10月17日（土）、江の島を望む片瀬海岸にて2回目となる地曳網を開催しました！社員・家族・ビジネスパートナー様の計89名が参加しました。バーベキューを楽しんだ後は晴天の元、皆で力を合わせて網を引っぱりました。昨年のような大漁とはなりませんでしたが、大きなエイやトラフグが掛かり、子供たちが興味深そうに観察する姿も見られました。食べることができないこれらの魚たちは、漁師さんが海にリリースしてくださいました。地曳網の後はくじ引き大会を実施して、大人も子供も大いに楽しんだ一日でした。

フットサル大会に参加しました

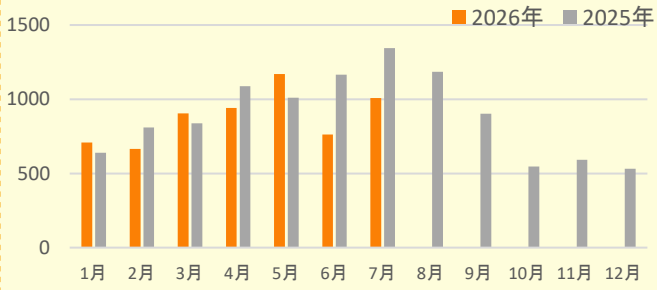
10月24日（土）、日産スタジアム横のしんよこフットボールパークにて、社内有志のチームでフットサル大会に参加しました！当日は生憎の雨で、結果は奮いませんでしたが、メンバーの結束がより一層高まりました！次回の大会に向け、引き続き練習を重ねていきます。

健康セミナーを開催しました

9月25日（金）、ロイヤルホールヨコハマにて健康セミナーを開催し、社員・ご家族・ビジネスパートナーの皆様、計89名が参加しました。今年は、当社の給湯室にも導入している電解水素水を取り扱う㈱日本トリム様を講師にお招きし、「ウォーターヘルスケアの新習慣」について、実験を交えながらご講演いただきました。

☀ヨコレイ太陽光発電　10月の発電量☀

1007.1 kWh



■横浜市の天気概況　〈気象庁HPより〉

日照時間：**190.0 時間**（先月：190.0 時間）

平均最高気温：　**31.4 ℃**　（先月：　31.4 ℃）

\Follow Me/
はじめました
Instagram

@yokoray_official　@YOKORAY_OFFICIAL

(株)ヨコレイ　法人向け太陽光発電

ひまわり発電所

https://yokoray.co.jp/solarenergy/

0120-37-4501

（受付時間 9:00～18:00　土日祝日を除く）

※本紙の配信停止をご希望の方は、ご連絡ください※